

理学療法士は町の元気を支えます

理学療法士

理学療法とは、医師の指示のもとで運動療法や徒手療法の、物理療法を用いて、失われた身体の機能を回復させる治療方法です。

理学療法士の仕事内容は？

理学療法士は、患者さんの病気やケガの回復を促し、社会や日常生活に復帰するまで支援します。

さらに、生きがいやその人らしさも見いだします。

また、自立支援、生活支援、健康増進、介護予防などの役割もあります。

特に介護予防については、重点をおく仕事として取組んでいます。一人ひとりに合った介護予防のための「運動選び」をお手伝いしています。

やりがいとは？

患者さんが理学療法により、できることが増えていき、前向きになられている姿を目の前で感じられるのは大変嬉しいです。

また、患者さんによって要望は異なるので、それに応えるために日々自己研鑽に励むことができます。

どんな目的を持って設立された組織ですか？

理学療法士の人格、倫理及び学

術技能を研鑽し、理学療法の普及向上を図って、県民の医療・保健・福祉の増進に寄与することが目的です。

組織の主な活動は？

理学療法士の知識や技能の向上を図る研修会。他に、県民に向けた健康増進、疾病予防、傷害予防、介護予防などの地域講座です。

皆様がイメージしやすいものと言うと、スポーツ大会における選手のパフォーマンス向上やケガ防止（傷害予防）の協力です。

また、教育や研究などの場面でも活動しています。

地域包括ケアシステムの中で、理学療法士の役割は？

理学療法士の役割は「起きる・座る・立つ・歩く」を中心とした日常生活に必要な動作を、医学的知識に基づく運動評価や治療・指導により支えることです。

さらに、本会としての役割は、各市町村の開催する地域ケア会議や介護予防教室等に協同していく

ことです。

なお介護予防事業や地域ケア会議への本会会員の派遣については、各認定資格（介護予防推進リーダー／地域包括ケア推進リーダー）を有している会員を推薦しています。

県民の皆様に向けて

私達「公益社団法人福岡県理学療法士会」は、県民皆様の「尊厳ある自立」と「活力のある地域社会の構築」に向けて努めてまいります。

何卒、より一層のご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



公益社団法人 福岡県理学療法士会

会長 西浦 健蔵 氏



公益社団法人 福岡県理学療法士会
〒802-0821 北九州市小倉南区横代
北町二丁目6番31号
TEL 093-965-2380